

沼津市議会キッズページ

こんにちは
沼津市議会 ですよ！



目次

- 1 市議会ってなに？ P1
- 2 市議会議員ってどうやって選ばれるの？ . P1
- 3 市議会の役割ってなに？ P2
- 4 市議会はどんな活動をしているの？ . . . P3
- 5 議長と副議長ってどんなことをしているの？ P3
- 6 「本会議」と「委員会」ってなに？ . . . P4
- 7 「本会議」と「委員会」って見学できるの？ P6
- 8 わたしたちの願いを市議会に伝えるにはどうしたらいいの？ P7
- 9 議場ってどんなところ？ P8
- 10 議会の主権者教育リーフレット「フリーレンたちと学ぶ地方議会」 P9

1 市議会ってなに？

市民のみなさんが、自分たちの生活に身近な問題などを、自分たちの力で解決することを「地方自治」といいます。

市民全員が、このまちにずっと住み続けたいと思うような、くらしやすいまちにしていくためには、市民みんなが集まって話し合うことが一番良い方法です。しかし、市民全員が、1か所に集まって話し合うことはできません。

そこで、市民の中から代表の人たちを選んで、いろいろなことを話し合っ決めてもらいます。この代表に選ばれた人たちを「市議会議員」といい、この議員が集まって話し合いをするところが「市議会」です。

小学校でいう、児童会のようなものですね。

2 市議会議員ってどうやって選ばれるの？

市議会議員は、選挙で選ばれます。選挙は4年に1回行われます。

小学生のみなさんも、18歳になると市議会議員などを選挙で選ぶ権利である「選挙権」が与えられます。

市議会議員は、選挙で選ばれた「市民の代表者」で、議員になれる人は25歳以上の沼津市民です。

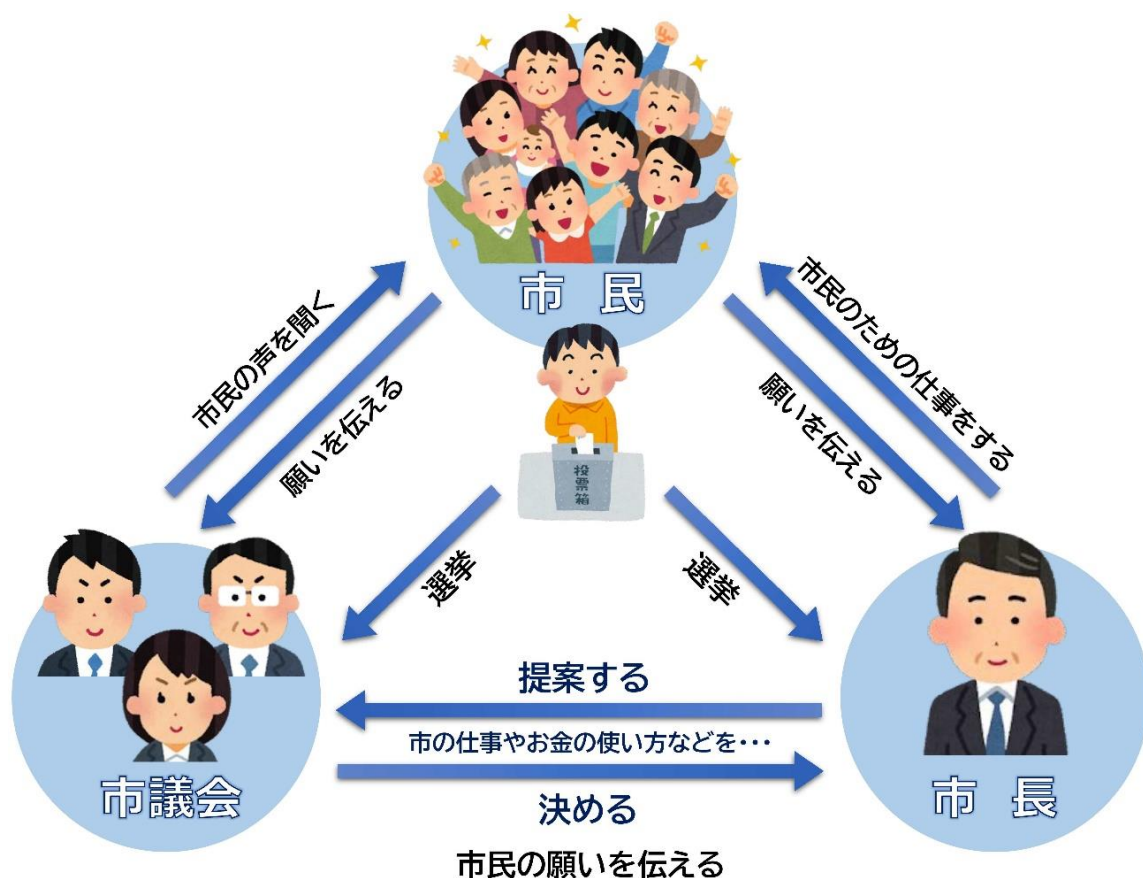
沼津市議会議員の人数（「定数」といいます。）は、現在28人です。選挙で選ばれた議員が活動できるのは4年間です。

3 市議会の役割ってなに？

市議会の役割は、市民の代表として、市民の願いや意見を、沼津市の仕事「市政」に反映させていくことです。

例えば・・・

- 市の大切な決まりである「条例」を決めたり、変更したりします。
- 市が仕事をするためのお金である「予算」を決めたり、その予算が正しく使われているか調べたりします。
- 市の仕事は、市民のために正しく行われているか調べます。
- 国や静岡県に、「こうしてほしい」という意見を出します。



4 市議会はどんな活動をしているの？

市議会議員が集まって話し合いをする場が「市議会」です。

市議会には、1年に4回必ず開かれる会議があり、これを「定例会」といいます。

定例会は、2月、6月、9月、11月に開かれます。定例会のほかに、特に必要があるときには「臨時会」が開かれます。



5 議長と副議長ってどんなことをしているの？

議長と副議長は、議員の中から一人ずつ選挙で選ばれる、市議会の代表です。

議長は、市議会の代表として、議場で行われる話し合いを整理したり、まとめたりします。

副議長は、議長の仕事を助けることや、議長がいないときなどに議長の代わりをします。

6

「本会議」と「委員会」ってなに？

議員が全員出席して開かれる会議を「本会議」といい、沼津市の仕事、お金の使い方、大切な決まりなどを決めます。

しかし、市議会で話し合う問題はたくさんあるため、議員全員が本会議だけでくわしく話し合いをしていると、たくさんの時間がかかります。

そこで、本会議とは別に、仕事の種類によって議員がいくつかのグループに分かれて、くわしく調べたり話し合ったりする会議をつくっています。これが「委員会」です。

委員会には、「常任委員会」・「議会運営委員会」・「特別委員会」があります。

- 「常任委員会」 沼津市では、仕事の種類ごとに5つの常任委員会があります。
- 「議会運営委員会」 議会活動をスムーズにすすめるために話し合う委員会です。
- 「特別委員会」 必要があるときにつくられる委員会です。

5つの常任委員会



【総務経済委員会】

市の基本計画、広報、地域自治、財政、産業振興などについて審査



【民生病院教育委員会】

子ども、お年寄り、障がい者、保健衛生、ごみ、病院、学校などについて審査



【建設水道危機管理委員会】

都市計画、道路、河川、住宅、公園、水道、防災などについて審査



【一般会計予算決算委員会】

一般会計の予算(計画)や決算(結果)について審査

「一般会計」とは…
市民みんなのために使う「基本のお金」のこと

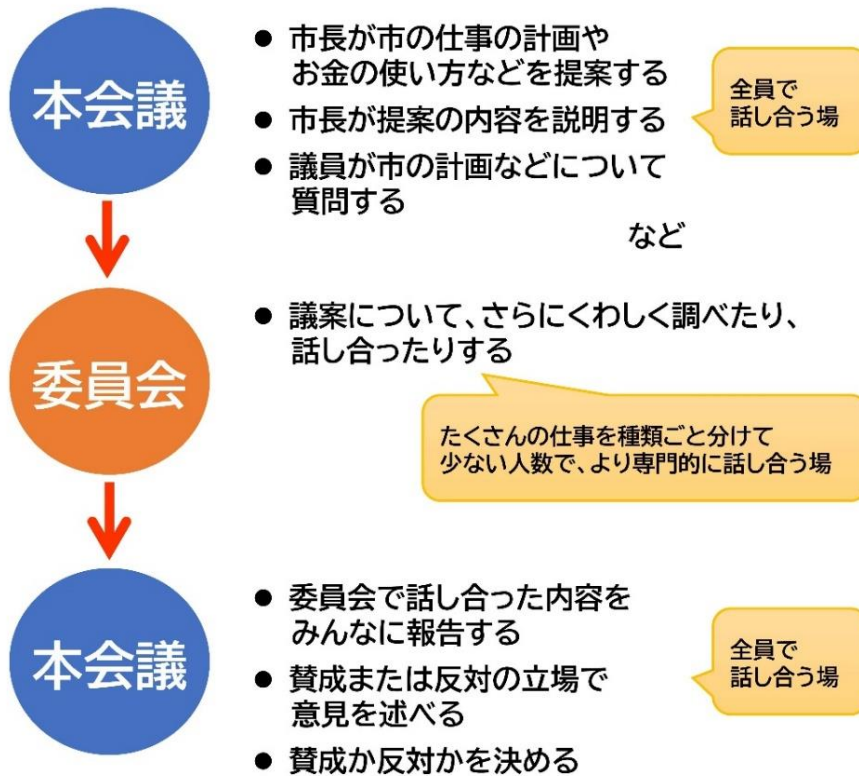


【特別会計企業会計予算決算委員会】

特別会計・企業会計の予算(計画)や決算(結果)について審査

「特別会計」「企業会計」とは…
特定の目的のために使われる「特別な目的のお金」や、まるで会社のように「事業として運営されるためのお金」のこと

市議会では、ひとつの問題をくわしく調べて、できるだけよい答えが出せるように、「本会議」と「委員会」の2つの会議で話し合っています。



7 「本会議」と「委員会」って見学できるの？

本会議や委員会で、どのようなことが話し合われているか、様子を見学することができます。これを「^{ぼうちよう}傍聴」といいます。

^{ぼうちよう}傍聴するときは、^{ぼうちようせき}傍聴席に座って、静かに見学しましょう。会議の進行のじゃまにならないように、守らなければいけないことがあります。係の人の案内をよく聞いて^{ぼうちよう}傍聴してくださいね。

^{ぼうちよう}傍聴するときに注意すること

- ✓ 静かにしてください。
- ✓ 飲んだり、食べたりすることはできません。
- ✓ 拍手などもすることはできません。



▲議場の傍聴席。60人が入れます。



▲議場の車いす用の傍聴席

本会議と委員会の様子は、インターネットでも見るができます

^{ぼうちよう}傍聴することができなくても、本会議と委員会の様子は、インターネットで見ることができます。本会議は生中継と録画中継を、委員会は録画中継を見ることができます。おうちの人と見てみませんか？

※ 「特別委員会」の様子は、インターネットで見ることができません。



←本会議中継はこちら



委員会録画中継はこちら→

8

わたしたちの願いを市議会に伝えるには どうしたらいいの？

市民のみなさんは、「自分たちのまちをこうしてほしい」といった、いろいろな願いや意見を持っています。

このような願いや意見があるとき、市民の皆さんは、市議会に直接、文書で伝えることができます。これを「せいがん請願」・「ちんじょう陳情」といいます。

「せいがん請願」は市議会議員を通して提出するもので、市議会議員を通さずに提出するものを「ちんじょう陳情」といいます。この「せいがん請願」・「ちんじょう陳情」は、だれでも提出することができます。

9

「議場」ってどんなところ？

本会議が行われる場所を「議場」といいます。

議場には、議長席、議員席、当局席、演壇、質問席、傍聴席、記者席などがあります。

「議長席」： 議長がすわって、話し合いを進めます。

「議員席」： 議員が、それぞれ決められた席にすわります。

「当局席」： 市長、副市長、教育長、部長など、沼津市の仕事を行う、重要な責任を持った職員がすわります。

「演壇」： 市長などの当局の職員が説明したり、議員からの質問に答えたりします。
また、議員もここで質問したりします。

「質問席」： 議員が一般質問する席です。

「傍聴席」： みなさんに本会議を見学してもらう席です。

「記者席」： 本会議を取材する記者がすわります。



10

議会の主権者教育リーフレット 「フリーレンたちと学ぶ地方議会」

全国都道府県議会議長会、全国市議会議長会、全国町村議会議長会の三つの議長会では、これからの地域を担う子どもたちに、身近な問題を自分のこととして考え、意見を出し合いながら、話し合うことの大切さや、地方議会や議員の役割を知ってもらうために、「主権者教育リーフレット」をつくりました。

このリーフレットでは、漫画『葬送のフリーレン』のキャラクターたちが、地方議会のしくみや、議員の役割、自分たちの思いを伝える方法などを、分かりやすく教えてくださいます。



左のQRからダウンロードできます。ぜひ読んでみてくださいね！

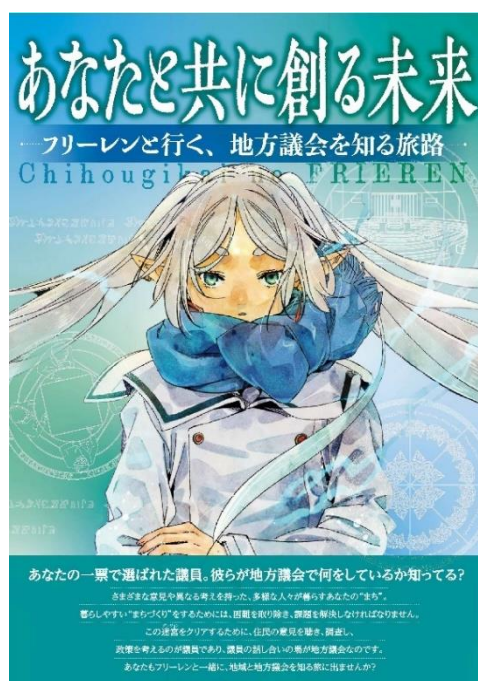
←地方議会特設サイト「あなたと議会」

このサイトは、リーフレットの公開だけでなく、もっと楽しく議会について学べる特設サイトとなっています。

地方議会や選挙についての豆知識やクイズなど、楽しく学ぶことができますよ！



▲フリーレンたちと学ぶ地方議会（小中学生向け）



▲あなたと共に創る未来（高大学生向け）